

2018年度MC授業時間割

春学期

	8:45	10:15	10:30	12:00	12:45	13:30~	16:00
月	(A類)先端物理学基礎Ⅰ※ ³ 大村雄司・清水裕彦 (C5)		宇宙物理学A※ ³ 竹内 努 (A4南(A401))				
火			物性物理学特論1 ※ ¹ ※ ³ 小林晃人 (A422)			(C類)宇宙天体セミナー1※ ³ 竹内 努 (A4南(A401))	
			場の理論1 ※ ¹ 早川雅司 (B4)				
水	(A類)先端物理学基礎Ⅱ※ ³ 杉山 直 (C5)		原子核・ハドロン 原田正康 (A4南(A401))			(C類)素核セミナー1※ ³ 早川雅司 (A419)	
			物性生物物理学特別講義 ※ ¹ 小林義明 (B4)			生物物理学※ ³ (G30 アドバンス生物物理学) 野口 巧 (A414)	
木	素粒子宇宙物理研究のための 実験観測技術入門 ※ ¹ 飯嶋 徹 (C5)		(A類)先端物理学基礎Ⅲ ※ ³ (宇宙地球物理系) 水野 亮 (研究所共同館301)			(C類)素核セミナー2※ ³ 居波賢二 (A419)	
金	(A類)統計力学・非線形現象論※ ³ (G30アドバンス物性物理) 宮崎州正 (C5)		プラズマ物理 坂上仁志 (A4南(A401))			(C類)プラズマセミナー1 永岡賢一 (A414)	
	(A類)宇宙研究開発概論 田島宏康 (工学部2号館241講義室)					(C類)分子集合体の物性セミナー 内橋貴之 (A417) 高エネルギー物理学※ ³ 飯嶋 徹 (A407)	

秋学期

	8:45	10:15	10:30	12:00	12:45	13:30~	16:00
月			場の理論2 早川雅司 (B4)				
			コア物性物理学(G30留学生のみ) 谷山智康 (A422)				
火			素粒子※ ³ 酒井忠勝 (B4)			(C類)宇宙天体セミナー2※ ³ 市来浄與 (B4)	
水						(C類)生体分子の物性と機能セミナー 野口 巧 (A417)	
木			物性物理学特論3 ※ ¹ ※ ³ 谷山智康 (B4)			(C類)素核セミナー3※ ³ 中村光廣 (A420)	
金			宇宙物理学B※ ³ 犬塚修一郎 (B4)			(C類)素核セミナー4※ ³ 戸部和弘 (A419)	
						(C類)プラズマセミナー2 前山伸也 (ES652)	

- 特別講義(集中講義 B類1単位)
・物性生物物理学総合講義 (2018年度開講しない)

- 非常勤講師による特別講義(集中講義 B類1単位)

・物理学基礎論特別講義4	井岡 邦仁	(京都大、基研、教授)
・宇宙構造論特別講義4	高橋 史宜	(東北大、理、准教授)
・星間物質学特別講義4	池田 思朗	(統計数理研究所、教授)
・素粒子物理学特別講義4	田中 実	(大阪大、理、助教)
・ハドロン物理学特別講義4	志垣 賢太	(広島大、理、准教授)
・原子物理学特別講義4	重森 正樹	(京都大、基研、特任准教授)
・生体物理学特別講義4	宮下 治	(理研、AICS、上級研究員)
・電子物性学特別講義4	石田 憲二	(京都大、理、教授)
・相関物性学特別講義4	大江 純一郎	(東邦大、理、准教授)

○単位数について

A類: 広領域、境界領域科目、B類: 専門分野の講義科目(特別講義を含む)、C類: 講究科目

単位はA類1科目: 2単位、B類1科目: 3単位(一部異なる※1参照)、C類セミナー1科目: 2.5単位

※1 B類の「素粒子宇宙物理研究のための実験観測技術入門」、「場の理論1」、「物性生物物理学特別講義」、「物性物理学特論1、2、3」はすべて2単位、その他の特別講義は1単位

○修了要件: 修了までにA類: 2単位以上、B類: 8単位以上、C類: 20単位以上が必要(※2参照)。

※2 C類の修了要件(20単位)について(C類講義: セミナー、研究室における研究、実験、学習、研究活動、修士論文の作成など)

MC1年生前期・・・セミナー 2.5単位+講究(研究室の成績)2.5単位

MC1年生後期・・・セミナー 2.5単位+講究(研究室の成績)2.5単位

MC2年生前期・・・講究(研究室の成績)5単位

MC2年生後期・・・講究(研究室の成績)5単位(修士論文の成績)

(ただし、物性物理学分野の学生はMC1年生前期・MC1年生後期・・・講究(研究室の成績)5単位)

○その他

- ・※3 G30留学生との共通科目のため、英語で授業を行うことがある。
- ・物理系のA類科目を2単位以上取得した者は、4単位を上限とし、B類科目の単位として認定する。
- ・指導教員の許可を得て、他の専攻のB類の科目又は他の研究科から4単位までB類科目として修得することができる。
「他専攻・他研究科聴講単位認定願」を提出すること。